

みずほの教育

MIZUHO BOARD OF EDUCATION

令和6年(2024)2/1

第45号(年3回発行)

編集・発行: 瑞穂町教育委員会

〒190-1292 瑞穂町大字箱根ヶ崎2335

TEL 042-557-6682 FAX 042-557-2693

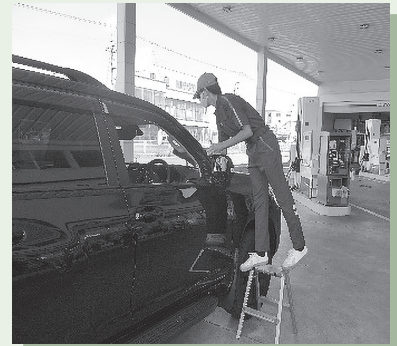
<https://www.town.mizuho.tokyo.jp/kyoikuiikai/index.html>



人と人が かかわり合って 文化・教養をはぐくむまち みずほ

中学生 職場体験

令和5年9月に、町内の中学2年生が、町内・近隣市の事業所等で職場体験を行いました。ご多用の中、生徒を快く受け入れ、丁寧にご指導いただきました事業所の皆様に心から御礼申し上げます。



協力事業所 様 (順不同・敬称略)

- 東京消防庁福生消防署瑞穂出張所 ○耕心館 ○町郷土資料館(けやき館) ○瑞穂町図書館 ○瑞穂第一小学校 ○瑞穂第二小学校 ○瑞穂第三小学校 ○瑞穂第四小学校 ○瑞穂第五小学校 ○みずほリサイクルプラザ ○日本亭 ○オリンピック瑞穂店 ○ジョイフル本田瑞穂店 ○ドン・キホーテ多摩瑞穂店 ○瑞穂ケーブルテレビ ○株式会社IHI ○IHI保育所 ○石畑保育園 ○狭山保育園 ○長岡保育園 ○如意輪幼稚園 ○東松原保育園 ○みずほひじり保育園 ○瑞穂のぞみこども園 ○とのがや保育園 ○むさしの保育園 ○あすなる児童館 ○オアシス瑞穂 ○寿楽 ○菜の花 ○フラワープラム ○みずほ園 ○NKリサイクル ○エフピー工業 ○車楽 ○三和電化 ○新和精機 ○スワテクノス ○ティーアイアンドアイ ○久松機工 ○不二オフセット ○ポルックステクノ ○ファミリーマート瑞穂駒形店 ○イオン武蔵村山店 ○ベイシア青梅インター店 ○コジマ×ビックカメラ 福生店 ○ニトリ瑞穂店 ○みずほ食彩工房 ○山城精機 ○山城精密 ○横山工業 ○ひまり整骨院 ○あい接骨院 ○白百合クリーニング ○セブンイレブン瑞穂むさし野2丁目店 ○多摩信用金庫瑞穂支店 ○瑞穂みらい整骨院 ○川口商店 ○ドラッグストアセキ ○ファッションセンターしまむら青梅新町店 ○土谷自動車板金塗装 ○美容室シェモア ○野崎生花店 ○東京都農林総合研究センター畜産技術科 ○清水牧場

【問合せ】教育指導課指導係 ☎557-6694

みずほっ子目標

- み みずほを愛し 発展させるひと
- ず ずっと社会とかかわる 優しいひと
- ほ ほがらか 明るく 夢を語るひと

児童・生徒数(令和6年1月1日現在)

単位:人

一小	二小	三小	四小	五小	小学校計	瑞中	二中	中学校計	小・中学校合計
357	246	302	330	218	1,453	425	317	742	2,195

みずほ学の取組（瑞穂第五小学校）



瑞穂第五小学校「瑞穂町もり上げ隊」

今年度より、ふるさと学習「みずほ学」として、6年生の児童が「瑞穂町もり上げ隊」という学習に取り組んでいます。問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む力の育成、町の役場や企業と連携し郷土を愛する心情の育成、児童が自らの将来を思い描くことができる力の育成をねらいとした学習です。

この学習のきっかけは、昨年度の6年生が東京都教育委員会の協力を得て行った「起業家教育プログラム」と5年生が3学期に行った、町を盛り上げるための企画発表会でした。これらをきっかけに新たな学習「瑞穂町もり上げ隊」が誕生しました。

今年度に入り、「瑞穂町を盛り上げたい!」という思いに賛同してくださる町内企業との連携と商品の開発と製造が実現し、産業まつりで瑞穂町や協力企業のPR活動とオリジナル・キーホルダーの販売を実施することができました。

【産業まつり実績】

来店者数…237人 オリジナル・キーホルダー販売数…150個

「瑞穂町もり上げ隊」学習を継続するため、今年度の5年生が、町内の企業と連携した学習活動を始めています。この経験を「学習発表会」や「みずほ小・中学生議会」に活かしていきます。そして、来年の「瑞穂町もり上げ隊」の活動につなげていきます。



【問合せ】教育指導課指導係 ☎557-6694

令和5年度 学校給食に関するポスターコンクール審査結果

羽村・瑞穂地区学校給食組合では、学校給食や食について広く啓発を図るため、ポスターコンクールを実施しています。（共催：公益財団法人東京都学校給食会）

今年度は羽村市、瑞穂町の小・中学校に在学する児童・生徒から651点の応募をいただきました。審査の結果、最優秀賞4点（羽村市から2点、瑞穂町から

2点）、優秀賞4点（羽村市から4点）、入賞21点（羽村市から13点、瑞穂町から8点）合計29点が決定しました。

最優秀賞作品を掲示した給食配送車が羽村市および瑞穂町内を走りますので、ぜひご覧ください。

瑞穂町からの受賞者は、次のとおりです。（敬称略）

最優秀賞

栗原 旭生 鶴田 龍舞
（三小2年） （瑞中1年）

●入賞●

川上 愛叶（二小2年） 森田 さら（二小4年）
小野 千景（三小4年） 尾作 芭瑠（五小2年）
荒井 悠成（瑞中1年） 滝瀬 妃羅（瑞中1年）
栗原 柑奈（瑞中1年） 櫻井 灯（瑞中1年）



詳しくは、「羽村・瑞穂地区学校給食センター公式サイト」（<http://www.kyushoku.or.jp>）をご覧ください。

【問合せ】羽村・瑞穂地区学校給食センター給食課管理給食係 ☎554-2084

瑞穂町郷土資料館 けやき館

【問合せ】 ☎568-0634

企画展「オオタカ 一鷹とその文化」

10月21日から1月8日の間、企画展「オオタカ 一鷹とその文化」を開催しました。江戸時代、瑞穂町域を含む多摩地域は尾張藩の鷹場でした。また、町域は鷹場の西の境だったため、境を示す鷹場杭も建っていました。展示では、鷹場の歴史を町内外の古文書から読み解き、NPO法人日本鷹匠協会の全面的な協力を得て、鷹匠の道具を展示し、鷹匠による道具製作や調教の様子も紹介しました。

ギャラリートークでは、鷹匠協会の尾作会長、村野副会長にも加わっていただき、タカの生態や鷹匠の活動について話していただきました。また、鷹匠イベントでは、二人の鷹匠が向かい合って立ち、タカを放って、相手の拳に止まらせる「振替」を行いました。



展示室の様子



ギャラリートークの様子

耕心館

【問合せ】 ☎568-1505

耕心館ノクターン 風雅なる琵琶 ～平家物語の世界～

琵琶の弾き語りは、平安時代から今日まで受け継がれてきた日本の芸能のひとつです。耕心館では11月23日に、琵琶による弾き語りのイベントを開催しました。演奏者は、第45回琵琶楽コンクールにおいて第一位に選ばれ、文部科学大臣賞、NHK会長賞をそれぞれ受賞された、薩摩琵琶演奏家の櫻井亜木子さんです。

今回の演奏会では鎌倉時代に成立したとされる軍記物語の『平家物語』を中心にご披露頂きました。演目は「祇園精舎」、「一の谷合戦 敦盛」、「那須与一」、「壇ノ浦」です。各々の演目を演奏される前に、ストーリーを丁寧に説明してくださり、より深く作品を楽しめる工夫がなされていました。

多目的大広間の大きな窓から見える木々の紅葉も進み、目と耳でお楽しみいただける公演となりました。



演奏会の様子

～瑞穂町にある文化財めぐり 第29回～

「箱根権現本地仏懸仏」

～瑞穂町で出土した鎌倉後期の歴史的文化財を確認～

教育委員会と文化財保護審議会主催の郷土研修会が10月1日に開催され、参加者は箱根神社の宝物殿を訪問しました。そこで、「箱根権現本地仏懸仏」が展示されていることを確認しました。展示解説によれば、この懸仏は「瑞穂町箱根ヶ崎の箱根権現社」（狭山神社）周辺で出土したもので、鎌倉時代後期（約700年前）の作とありました。径15cmほどで、完形に近い箱根権現の懸仏としては国内唯一のものとして知られています。この懸仏は、小説家 吉川英治氏により見出され、その後、芸術家 関頑亭氏の所蔵を経て箱根神社に奉納されています。狭山神社には、11世紀中頃、源義家が奥州征伐の際に箱根権現を勧進し、戦勝を祈願したとの伝承がありますが、神社の創建年は分かっていません。鎌倉後期の懸仏が同地より出土されたということは、狭山神社が鎌倉後期には存在していた可能性を示すもので、瑞穂町の歴史を知る上で貴重な文化財と言えます。



箱根権現本地仏懸仏（箱根神社宝物殿蔵）

【問合せ】 けやき館 ☎568-0634

瑞穂町図書館

【問合せ】 ☎557-5614

○第6回 瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール入賞者

11月15日に瑞穂町郷土資料館けやき館で表彰式が行われました。小学生から一般まで328作品の応募があり、次の作品が入賞しました。



●入賞者（敬称略）

賞	学校名	学年	氏名	作品名
<小学生の部>				
最優秀賞	三小	5年	栗原 彩羽	どうしてわたしは社会の授業を受けるとねむくなるんだろう？
優 秀 賞	三小	6年	鶴谷ひなた	『屋号』ってなんだろう？～教科書にのらない身近な歴史～
	三小	6年	清水 桃花	三匹のこぶた裁判～ Guilty ? or Not guilty ? ～
佳 作	一小	6年	浜辺 和好	くらげの浮遊生活
	三小	5年	戸谷ひより	アイスとアイスクリームのちがいで何だろう？
努 力 賞	二小	3年	濱竹 祐輝	東京駅で会える電車たち
	四小	4年	小林 暖和	おなかが「ぐう～」となるのはなぜ？
	五小	5年	山本 輝依	海ぶどうって何？
<中学生の部>				
最優秀賞	二中	3年	高久 綾	雑草って何なのだろう
優 秀 賞	南多摩中等教育学校	1年	堀澤 橙	富士山の噴火に備える
	二中	2年	臼井 杏	高齢化社会を生きる私達～平均余命でみる昔と今～
佳 作	二中	1年	濱竹 紗綺	猛暑の夏と熱中症に負けないために
	二中	2年	齋藤 璃子	当たり前を壊さない
<高校生の部>				
最優秀賞	瑞穂農芸高	3年	西井 茉莉	おやきで町の産業振興に寄与できるのか
優 秀 賞	多摩科学技術高	2年	鈴木 芽梨	心臓の病気と仕組み
	第五商業高	2年	田口 知聖	今あるコミュニティに潤いを～人間として持ちたい視点と繋がり方を考える～
佳 作	第五商業高	2年	関谷ゆき乃	グリムの世界
	瑞穂農芸高	2年	森 芹菜	ネズミ ネズミについて色々知ろう！
<一般の部>				
最優秀賞			渡辺 和俊	狭山丘陵に棲んでいた日本オオカミ
優 秀 賞			清水ちえみ	ウグイス 春先のウグイスが上手に鳴けないのはなぜ？
			梅田 美枝	脳の発達

○図書館講座を開催しました

10月22日に「図書館で学ぶ樹木と樹木名プレート作り講座」を開催しました。

11人の参加者は、樹木博士に図書館の周りの木について教えてもらったあと、思い思いの樹木名プレートを作って図書館の木に設置しました。



○瑞穂町図書館 グッドデザイン賞を受賞

公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2023年度グッドデザイン賞」において、瑞穂町図書館がグッドデザイン・ベスト100を受賞しました。

グッドデザイン賞は、通商産業省（現・経済産業省）が1957年に創設した日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みです。毎年デザインが優れた物事に贈られ、シンボルマークの「Gマーク」とともに広く親しまれています。



GOOD DESIGN
AWARD 2023
BEST
100

瑞穂町スポーツ優秀賞・スポーツ奨励賞

スポーツ振興のため、スポーツ競技において顕著な成績を収めた方（個人または団体）を表彰しました。（敬称略）

スポーツ優秀賞

◆アルティメット競技 町田 佑衣

第5回全日本U21アルティメット選手権大会本戦・決勝戦 第7位

◆サッカー競技 笹生 悠太

令和5年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会 バスト8

◆サッカー競技 吉岡 海凜

第31回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 準優勝

◆剣道競技 渡辺 翔太

第70回全国高等学校剣道大会（男子団体） 出場

◆ソフトボール競技 瑞穂スワローズ

第19回ジョイフルソフトボール全国大会 準優勝

スポーツ奨励賞

◆軟式野球競技 臼井 紘

第45回全国中学校軟式野球大会 出場

◆空手道競技 田邊 優羽

第37回東京都小学生空手道選手権大会 形競技 小学6年生男子 第5位

◆空手道競技 田邊 琴葉

第2回東京都マイベスト空手道大会 形競技 小学1～3年生女子 第3位

◆空手道競技 国際松濤館 雄心会

第2回全日本少年少女空手道選抜大会（男子団体形） 出場

瑞穂町文化賞・文化奨励賞

文化振興のため、文化活動の業績顕著な成績を収めた方（個人または団体）を表彰しました。（敬称略）

文化賞

◆教育部門 佐藤 茉奈

第26回 図書館を使った調べる学習コンクール（全国コンクール） 高校生の部 奨励賞

◆教育部門 西井 茉莉

第26回 図書館を使った調べる学習コンクール（全国コンクール） 高校生の部 奨励賞

◆研究発表部門 二本柳 葵

令和5年度東京都学校農業クラブ連盟東京都予選 意見発表Ⅱ類 最優秀賞

◆研究発表部門 瑞穂農芸高校園芸科学科 八重鑑別プロジェクトチーム

第74回関東地区学校農業クラブ連盟大会 令和5年度東京大会 プロジェクト発表会Ⅱ類 優秀賞

文化奨励賞

◆教育部門 栗原 彩羽

第26回 図書館を使った調べる学習コンクール（全国コンクール） 小学生の部 奨励賞

◆書道部門 堀澤 澄瑞

第35回 全国ひらがな・かきかたコンクール（毛筆の部） 文部科学大臣賞

第59回 全日本書初め大覧覧会日本武道館会長賞（席書の部）

瑞穂町青少年善行表彰

青少年の模範活動に功績があった方（個人または団体）を表彰しました。（敬称略）

◆善行賞 福生消防少年団

防火防災活動

◆功労賞 大神 茉莉

福生消防少年団員の育成

【問合せ】 社会教育課社会教育係 ☎557-6695 社会教育課スポーツ推進係 ☎557-7071

◆10/15 第17回瑞穂町子どもフェスティバル

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、久しぶりに制限のない開催となりました。

今年は「あいさつからはじめよう～大きな声でこんにちは～」をテーマとし、子どもも大人も、元気なあいさつを交わしていました。

子どもたちは、自分の興味のある体験ブースを見つけて、真剣に取り組んでいました。



◆10/28～11/5 第55回瑞穂町総合文化祭

今年のテーマは「創」。コロナ禍を乗り越え、町の文化・繋がりを再び創り上げるため、参加者の皆さんはこの1年で培った技術を注ぎ込んだ作品を展示したり、積み重ねてきた練習の成果を舞台上で堂々と披露したりしていました。



◆11/12 産業まつり「子どもの集い」

青少年委員会とジュニアリーダーたちが、4年ぶりの産業まつりに集まった子どもたちと、雪だるま人形を作ったり、ヨーヨーすくいをしたり、モルックを体験したりしました。



【問合せ】 社会教育課社会教育係 ☎557-6695

第39回 青少年の主張意見発表会入賞者

12月2日にスカイホール大ホールで意見発表会が行われました。応募数781点の中から当日は、16名の青少年が堂々と意見発表を行いました。

●入賞者（敬称略）

最優秀賞

小学生の部



小野 柑菜（五小）
「瑞穂町を盛り上げたい」

優秀賞

- 船越 晴真（一小） 石川 天晴（二小）
- 高橋 柚希（二小） 中村 莉愛（二小）
- 松本 颯（二小） 加藤 海聖（三小）
- 鶴谷ひなた（三小） 工藤 朱夏（四小）

最優秀賞

中学生の部



堀澤 橙（南多摩中等教育学校）
「気持ちが伝わる手書き文字」

優秀賞

- 末村 紗姫（瑞中）
- 宮崎 一嘉（瑞中）
- 河野 成将（二中）
- 照屋 一華（二中）

最優秀賞

高校・一般の部



阿部 彩夏
（四小教諭）
「時間」



横山 奈那
（瑞穂農芸高等学校）
「亡き母に届ける～私の全ての思いをのせて～」

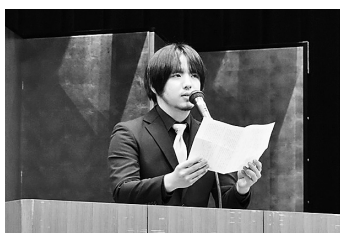
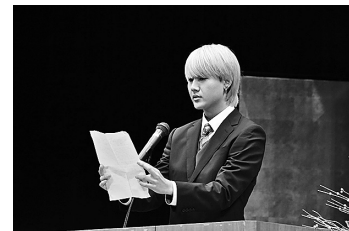
優秀賞

- 石川菜々美（瑞穂町役場）
- 加園 理恵（瑞穂町役場）

【問合せ】 社会教育課社会教育係 ☎557-6695

令和6年 二十歳を祝う会

1月7日、スカイホールで「二十歳を祝う会」を開催しました。当日は247名の、今年度二十歳となる若者が出席しました。第1部式典では、二十歳を代表する実行委員が、節目の歳を迎えての決意や、お世話になった方たちへの感謝の意を述べました。第2部は実行委員が企画運営を行い、中学時代の恩師からのメッセージや、思い出の写真を収録した動画が上映されました。



【問合せ】 社会教育課社会教育係 ☎557-6695

瑞穂町功労者表彰

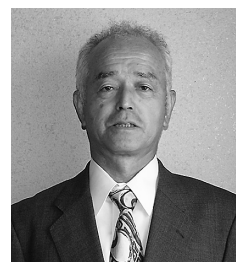
●功労表彰

滝澤 福一 さん



滝澤 福一さんは、平成23年10月から令和5年9月まで3期12年間教育委員会委員を務めていただきました。瑞穂町の教育行政に対する貢献が認められ、今回の表彰に至りました。

また、教員として瑞穂第二小学校、瑞穂第三小学校及び瑞穂第五小学校で校長をされた経歴もあります。現在も学びのテーマパークで算数を楽しく学べるように、算数ピックアップという取り組みなどもいただいています。



第五小学校屋上に太陽光発電設備を設置

屋上防水工事と併せて、太陽光発電設備を設置しました。

発電した電気は学校内で使用し、エネルギーの地産地消を行っています。また発電量を確認できるように1階職員室前の廊下にモニターを設置しました。

今後は、電力提供の一部として、また環境教育の教材としても活用します。

【問合せ】学校教育課庶務係 ☎557-6682



教育委員会委員談話

第32回：瑞穂町教育委員会 委員 日野 元信

瑞穂町の小学校に勤務していた最後の2年間、校内研究で「みずほ学」の研究をさせていただきました。その中で、地域は「学校」、地域は「先生」、地域は「教材」、そして、地域は「世界の入口」というスローガンを立てて、研究を推進しました。その結果改めて、瑞穂町は、自然や文化、歴史、そして、それに関わる人たち（人材）の豊かさを感じました。

瑞穂町に住む人にとって当たり前（普通）だと思っていたことが、実は、すごいことだったという発見がいくつもありました。しかし、そんなすごいことで

も、何も働きかけがなければ気づかないことがたくさんあります。

そこで、子供たちの周りにいる大人たちが、ちょっとした声掛けや視点を与えてあげる。それによって気づき、その後、もっと知りたい、もっと調べてみようかなといった意欲に繋がって

いきます。いろいろな場所で、そんな主体的・対話的な深い学びに繋がるコミュニケーションが盛んになることを願っています。



教育委員会定例会報告

前号でお知らせした以降、9月から12月まで定例会を4回開催しました。

<主な議案>

- ・瑞穂町立中学校部活動コーディネーター設置要綱
- ・瑞穂町教育基本計画審議会委員の委嘱について
- ・瑞穂町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則
- ・議会の議決を経るべき指定管理者の指定中教育に関する部分の意見聴取について（瑞穂町耕心館及び瑞穂町郷土資料館の指定管理者の指定について）
- ・令和5年度一般会計補正予算（第5号）の原案中教育に関する部分の意見聴取について

<主な報告事項>

- ・令和5年度瑞穂町文化賞表彰被表彰者について

- ・令和5年度瑞穂町スポーツ賞表彰被表彰者について
- ・令和5年度瑞穂町青少年善行表彰被表彰者について
- ・学校給食費の改定について
- ・瑞穂町自然保護等指針に係る令和4年度の実績調査結果について

<主な協議事項>

- ・令和6年度一般会計教育費予算の編成について

教育委員会の会議は、毎月1回（原則として、第4木曜日）開催し、傍聴することができます（非公開の事項を除く）。

開催日時および会場は広報みずほに掲載されます。また、瑞穂町教育委員会ホームページから開催内容や過去の会議録を見ることができます。

【問合せ】学校教育課庶務係 ☎557-6682